

# 農業人材力強化総合支援事業

【令和3年度予算概算要求額 23,958 (21,294) 百万円】

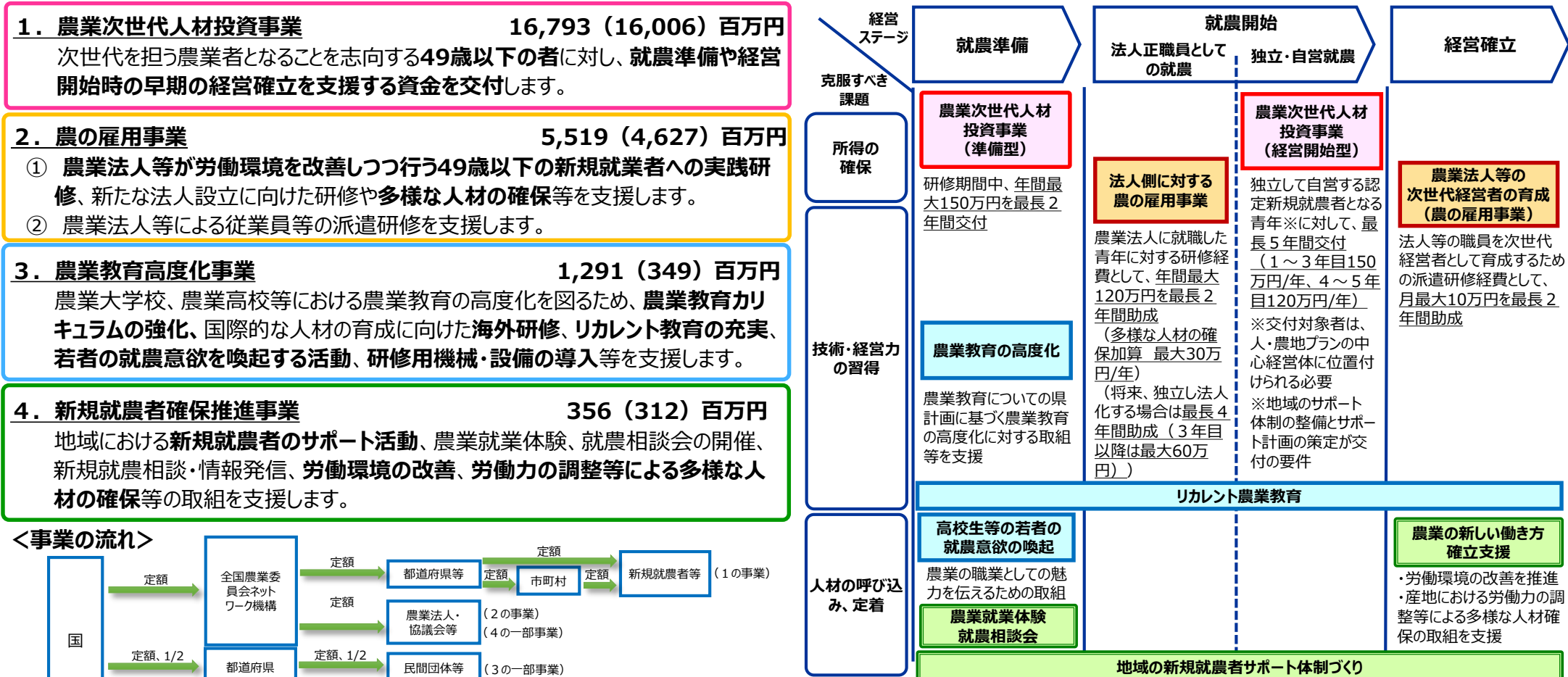
## <対策のポイント>

次世代を担う人材を育成・確保するため、**就農準備**や**経営開始時の早期の経営確立**を支援する資金の交付、**農業法人等での実践研修**、**労働環境の改善**、**労働力の調整による人材の確保**、**地域の新規就農者へのサポート活動**、**農業大学校・農業高校等における農業教育の高度化**等を支援します。

## <政策目標>

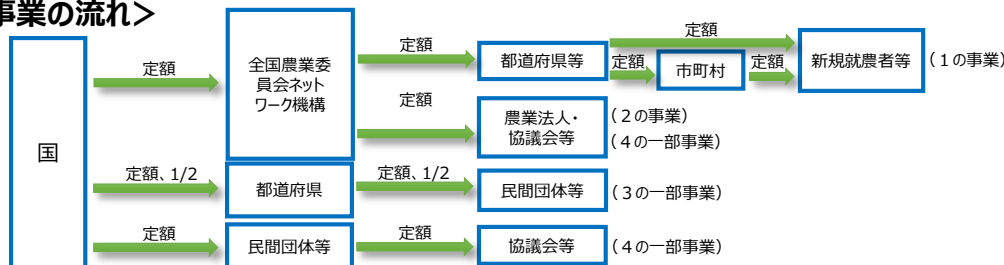
40代以下の農業従事者の拡大 (40万人 [令和5年まで])

## <事業の全体像>



【お問い合わせ先】 経営局就農・女性課 (03-3502-6469)

## <事業の流れ>



# 「緑の人づくり」総合支援対策

【令和3年度予算概算要求額 5,314 (4,686) 百万円】

## <対策のポイント>

新規就業者の確保・育成や林業への就業前の青年に対する給付金の支給を行うとともに、就業への関心を高めるためのスマート林業の技術の普及啓発、森林経営管理制度の運用に当たって市町村への指導・助言を行える技術者の養成等に取り組みます。

## <政策目標>

- 新規就業者の確保（1,200人 [令和3年度]）
- 林業労働災害死傷者数（平成29年比5%以上減少 [令和4年まで]）
- 林業労働災害死亡者数（平成29年比15%以上減少 [令和4年まで]）
- 森林経営管理制度の支援を行える技術者の育成（1,000人 [令和5年度まで]）

## <事業の内容>

## <事業イメージ>

### 1. 森林・林業新規就業支援対策

5,272 (4,644) 百万円

- ① 「緑の雇用」新規就業者育成推進事業 4,628 (4,230) 百万円  
就業ガイダンスや林業作業士（フォレストワーカー）研修、造林作業者の育成等に必要経費を支援します。
- ② 緑の青年就業準備給付金事業 560 (376) 百万円  
林業大学校等において、林業への就業に必要な知識・技術等の習得を促進し、将来的に林業経営をも担い得る有望な人材として期待される青年を支援します。
- ③ 未来の林業を支える林業後継者養成事業 84 (38) 百万円  
スマート林業をはじめとした技術・知識の普及啓発活動、社会人等が先進的技術を学ぶインターンシップの実施、地域の中核となる女性の活動等を支援します。

### 2. 森林経営管理制度推進事業

41 (41) 百万円

森林経営管理制度を円滑に運用できるよう、市町村の森林・林業担当職員を支援する技術者を養成するとともに、全国の知見・ノウハウを集積・分析し、市町村等に提供します。

### 1. 森林・林業への新規就業の支援

就業前

高校生・社会人に対するインターンシップ等

林業大学校等で学ぶ青年への給付金の支給  
(最大155万円/年・人 最長2年支給)

就業ガイダンスの開催、トライアル雇用 (最長3ヶ月の短期研修)

※山間部での定着に向けた導入研修を含む

就業後

フォレストワーカー研修  
(集合研修とOJTを組み合わせた3年間の体系的な研修)  
(最大約137万円/年・人 (1経営体に研修生2名で、1年目研修生の場合))

※造林作業者を育成する研修を含む

### 2. 森林経営管理制度推進事業

市町村を指導できる技術者を養成する研修の実施

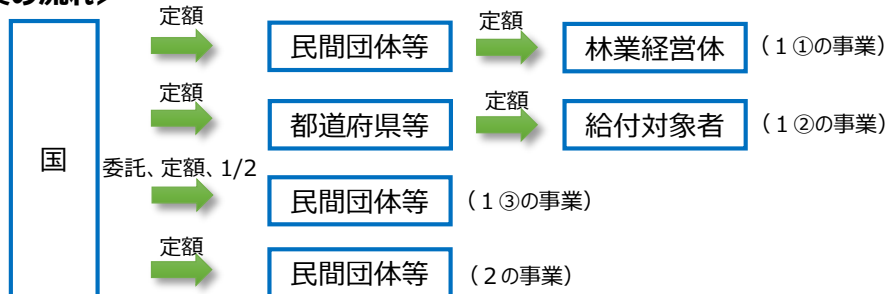
森林経営管理制度に関する知見・ノウハウを集積・分析し、市町村等に提供

地域の森林・林業行政の支援体制を構築



【お問い合わせ先】 (1の事業) 林野庁経営課 (03-3502-8048)  
(2の事業) 森林利用課 (03-6744-2126)

## <事業の流れ>



# 経営体育成総合支援事業

【令和3年度予算概算要求額 1,537（691）百万円】

## <対策のポイント>

漁業・漁村を支える人材の確保・育成を強化するため、新たな生活・生産様式への転換の対策の一環として、**漁業への就業前の者への資金の交付、漁業現場での長期研修を通じた就業・定着の促進、海技士免許等の資格取得、地域の中核となる漁業者の経営能力の向上等を支援**します。

## <事業目標>

- 毎年2,000人の新規就業者を確保
- 対象経営体の漁業所得又は償却前利益の向上（10%以上 [令和7年度まで]）

## <事業の内容>

### 1. 漁業担い手の確保・育成支援

- ① 漁業学校等で学ぶ者に就業準備資金を交付するとともに、通信教育等を通じた夜間・休日の受講を支援します。
- ② 新規就業者の漁業現場での長期研修について支援するとともに、新たに雇用就業者の独立・自営経営の起ち上げに向けた研修を支援します。
- ③ 若手漁業者の収益力向上のため、経営・技術の向上等を支援します。

### 2. 水産高校卒業生を対象とした海技士養成支援

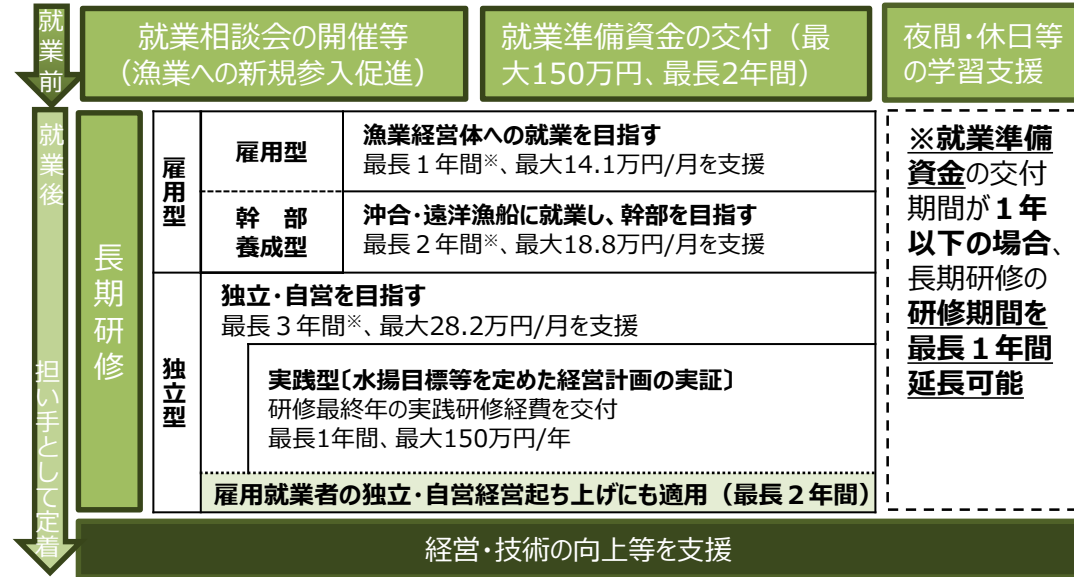
海技士資格取得のための履修コースの運営等を支援します。

## <事業の流れ>

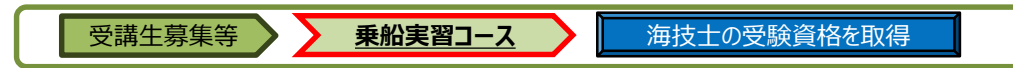


## <事業イメージ>

### 1. 国内人材確保に向けた支援



### 2. 海技士免許取得に必要な乗船履歴を短期に取得するコースの運営等を支援



【お問い合わせ先】（1の事業）水産庁企画課（03-6744-2340）  
（2の事業）研究指導課（03-6744-2370）

## <対策のポイント>

地域の創意工夫による活動の計画づくりから農業者等を含む地域住民の就業の場の確保、農山漁村における所得の向上や雇用の増大に結びつける取組を取組の発展段階に応じて総合的に支援し、農林水産業に関わる地域のコミュニティの維持と農山漁村の活性化及び自立化を後押しします。

## <政策目標>

都市と農山漁村の交流人口の増加（1,540万人 [令和7年度まで]）等

## <事業の全体像>

### 1. 農山漁村地域での取組への支援

- 地域活性化対策**  
地域活性化のための活動計画づくりと実証、地域のコミュニティ機能維持の取組、就職氷河期世代を含む潜在的な就農希望者の発掘、優良事例や農業遺産及び新事業発掘の取組の情報発信等を支援します。
- 中山間地農業推進対策**  
中山間地域での収益力向上に向けた取組やモデル構築等を支援します。また、集落が連携して行う特色をいかした取組を支援します。[チャレンジ枠]
- 山村活性化対策**  
振興山村での地域資源を用いた地域経済の活性化の取組を支援します。
- 農泊推進対策**  
観光コンテンツ開発や滞在施設等の整備、国内外へのPR等を支援します。
- 最適土地利用対策**  
重要な地域資源である農地の有効活用等を通じ、地域の特性をいかした農業の展開や地域資源の付加価値向上を支援します。
- 農福連携対策**  
障害者等の雇用・就労を通じた農林水産業経営の発展に資する生産・加工施設の整備、障害者等の生産・加工技術習得や専門人材育成等を支援します。
- 農山漁村活性化整備対策**  
地方公共団体策定の活性化計画に基づき行う施設整備を支援します。

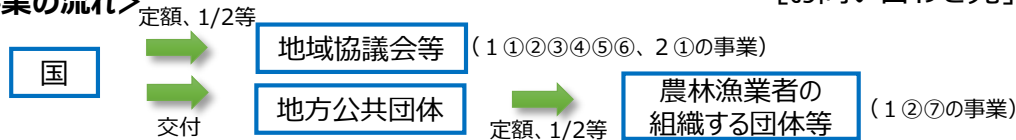
### 2. 都市部での取組への支援

- 都市農業機能発揮対策**  
都市住民と共生する農業経営の実現や都市住民の農業・農山漁村への関心の喚起、担い手を地域ぐるみで育成する先進モデルの創出等を支援します。



## <事業の流れ>

【お問い合わせ先】



- (1 ①の事業)
- (1 ②③⑤の事業)
- (1 ④⑥、2 ①の事業)
- (1 ⑦の事業)

- 農村振興局農村計画課 (03-6744-2203)
- 地域振興課 (03-3502-6286)
- 都市農村交流課 (03-3502-5946)
- 地域整備課 (03-3501-0814)